

2021年5月10日

日本共産党岐阜県委員会 松岡 清

日本共産党岐阜県会議員 中川 裕子

日本共産党地方議員団

「まん延防止等重点措置」の適用のもと、県民の命と暮らしを守るための新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書

新型コロナウイルス感染症対策について、昼夜を分かたず、奮闘いただいていることに心から敬意を表します。

岐阜県は今回、「まん延防止等重点措置」の適用を受けました。感染拡大が抑え込まれておらず、大変厳しい状況にあります。

科学的知見にもとづき現状を打開するため、PCR検査の大規模な対象拡大、事業者への十分な補償、医療機関への減収補填など、今までにない抜本的な対策を講ずる必要があると考えます。

下記の対策について要望いたしますので、ご検討ください。

1、コロナ封じ込めのための大規模な PCR 検査を実施してください。

- ①全市町村での高齢者・障がい者入所施設の従事者を対象に PCR 検査を実施することになりましたが、さらに幅広く、迅速に行うよう求めます。さらに対象を通所・訪問介護職員、利用者、一般県民と幅広く受けられるようにしてください。また、社会的検査は現在原則月1回で、2回と計画されていますが、頻回・定期的に行うようにしてください。小規模施設の中には陽性者が発生した場合、事業が継続できないために躊躇される施設があるようですので、支援体制を構築してください。
- ②医療機関、学校、保育園、幼稚園、放課後児童クラブ等の従事者、利用者の希望する人に PCR 検査を頻回・定期的に行う社会的検査を実施してください。
- ③感染源を探知するモニタリング検査を実施する場所を抜本的に増やし、検査数を大幅に増やしてください。
- ④全陽性者に変異株検査を行う体制を急ぎ構築し、早急に変異株検査の割合を高めるようにしてください。

2、「まん延防止等重点措置」において影響を受ける事業者への補償を迅速に行ってください。

- ①新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(5弾)の支援制度について、各事業者丁寧に説明する等、周知・徹底し、審査・支給を迅速に行ってください。
- ②営業時間短縮や昼夜を問わない外出自粛が呼びかけられた事によって、廃業の相談が多く寄せられています。よって影響を受ける関連事業者に対しても状況に見合った支援を行ってください。
- ③新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(4弾)が、未だに申請しても支給されていません。書類手続きを簡素化するなど問題点を改善し、職員体制を補強し、迅速に支給してください。

- 3、新型コロナウイルス感染拡大に伴う医療機関への減収補填を行ってください。
- ①新型コロナウイルス患者の受け入れの有無にかかわらず、受診控えによる減収などにより経営が困難になっている医療機関へ財政支援を行ってください。
 - ②感染防止対策支援金、医療従事者慰労金などの補助金の継続・拡充を行ってください。
 - ③発熱外来を行っている医療機関への県独自の補助を行ってください。また、発熱患者が医療機関を受診する際、電話などで事前に連絡するよう周知してください。
- 4、ワクチン接種については、医療従事者や高齢者への接種が始まっています。副反応等の正しい情報提供とともに希望する県民が混乱なくワクチン接種を受けることができるよう接種体制を整備してください。
- ①接種体制が確保できるよう医療機関や医療従事者を援助してください。医療機関は通常時だけでも体制がひっ迫しているのに、ワクチン接種会場に医師や看護師を派遣するのは困難という声が寄せられています。
 - ②接種時の副反応や体調不良時に迅速に対応できるよう、専門的な相談体制を周知するとともに市町村を援助してください。
 - ③高齢者の接種については申請方法や接種場所などについて丁寧な周知を行い、希望する県民が安心して接種できるよう、市町村を援助してください。また、個別接種にあたる医療機関への問い合わせが相次ぎ、通常の医療業務に影響が出ています。個別接種の予約のあり方について周知してください。
 - ④ワクチンが市町村にいつの時期、どのくらいの量、供給されるのか、等の正確な情報を速やかに県民や市町村に提供してください。
 - ⑤高齢者のワクチン接種にあたっての送迎等、市町村の対応に差が出ています。市町村を積極的に支援・助言し、すべての高齢者が接種会場に行けるよう取り組みを検討してください。
 - ⑥ワクチンの接種状況について、HP 等で県民に広く公開することを求めます。また、先行実施している医療従事者、高齢者への接種状況を公開してください。

以上